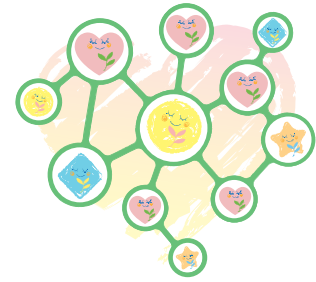


施策 3

地域課題の解決を図るための
ネットワーク再構築と取り組みの支援



1 多様な団体とのネットワークづくりと発展

3-1-①		社会福祉法人としての公益的な取り組みの推進	担当課	法人経営課・地域活動支援課
1 事業概要				
平成29年9月に新宿区内社会福祉法人連絡会(以下、「連絡会」)が発足しました。連絡会は、社会福祉法人による地域での公益的な取り組みを推進することを目的に、各法人が培ってきた専門性や人材、経験などを活かし、連携・協働する場です。新宿社協はこの連絡会の事務局として運営を支援しています。				
2 取り組みの方向性				
(1)社会福祉法に基づき、「地域における公益的な取り組みを実施する責務」を果たすために、社会福祉法人の連携・協働による実践に向けた協議、研修、交流活動などを引き続き行い、地域共生社会づくりに向けて取り組みます。				
(2)人材育成など会員の共通課題について取り組むとともに、財源確保や参加法人の拡大など連絡会の活性化を進めることで、連絡会の組織・連携強化を進めます。				
(3)分野を超えた多様な団体とのネットワークづくりや三者連携(民生委員・児童委員、社会福祉法人、社協)を進めるとともに、会員の専門性を生かした取り組みなどを通して、地域課題の発見・共有及び解決に向けた取り組みを展開していきます。				
3 指標	指標名(全体指標)	令和6年度	令和10年度	
	地域公益活動参加協力	4回	6回	
	定例会参加会員数	20会員	25会員	
4 令和6年度予算額		自主	718,000 円	

3-1-②		民生委員・児童委員協議会との連携	担当課	法人経営課
1 事業概要				
住民一人ひとりの課題の改善・解決や小地域における地域福祉コミュニティづくりに向けて、民生委員・児童委員協議会(以下、「民児協」)と連携して活動しています。地域ニーズの把握など地域に密着した活動をする民児協と新宿社協の連携により、新宿区の地域福祉を推進します。				
2 取り組みの方向性				
(1)各地区の民児協が行う定例会及び高齢者・児童・障害など分野ごとの部会への出席、民児協と新宿社協との懇談会(研修会・連絡会)などを通じ、新宿社協の取り組みへの理解及び顔の見える関係づくりを進めます。				
(2)新宿社協の事業や地域のさまざまな団体などとの連携を進め、地域課題の解決に取り組んでいきます。				
(3)民生委員・児童委員活動の理解に努め、民児協が実施する研修活動や地域活動(保育園等への絵本配布など)への協力・連携を強化します。				
3 指標	指標名(全体指標)	令和6年度	令和10年度	
	懇談会(研修会・連絡会)の実施回数	6回	8回	
4 令和6年度予算額		自主	1,923,000 円	

3-1-③		町会・自治会等地域団体との連携	担当課	法人経営課
1 事業概要 町会・自治会などの地域福祉を担う地域団体への支援及び連携により、住民一人ひとりの課題の改善・解決や小地域における地域福祉コミュニティづくりを進めます。				
2 取り組みの方向性 (1)各地区の町会・自治会の定例会などへの出席や、さまざまな媒体(掲示板/広報紙/ホームページ/SNS)の活用・連携により、新宿社協の取り組みへの理解へつなげていきます。 (2)地域団体が取り組む地域福祉活動について、各団体や地域の状況を踏まえた活動支援を行うとともに、多様な地域団体との連携・協働の機会づくりに努めます。				
3 指標	指標名(全体指標)		令和6年度	令和10年度
	区内事業所等への社協広報紙及びチラシの配架先数		2件	10件
	町会・自治会への出前講座回数		2件	10件
4 令和6年度予算額			自主	228,000 円

3-1-④		NPO・新宿CSRネットワーク等による市民活動の支援	担当課	地域活動支援課
1 事業概要 新宿社協が中間支援組織として、地域住民やさまざまな活動分野のNPOなどの団体、新宿CSRネットワーク※との、協働しやすい環境をつくり、地域福祉の向上を目的とした市民活動を進めます。 さまざまな団体に、社会貢献活動のきっかけとなる情報を提供し、交流の場づくりをしていきます。 (※新宿CSRネットワーク…区内を中心にボランティア・社会貢献活動に取り組む企業の任意団体)				
2 取り組みの方向性 (1)新宿CSRネットワークのほか、ホームページやSNSを活用して、社会貢献活動に関心のあるNPOや企業などへ情報発信し、さまざまな団体の強みを活かした地域貢献活動を促します。 (2)新宿CSRネットワークをはじめ、NPOや企業、新宿区内の社会福祉法人など、多様な主体・分野を超えたネットワークづくりを行います。				
3 指標	指標名(全体指標)		令和6年度	令和10年度
	NPOと企業の地域イベント参加数		3件	5件
	ホームページやSNSを活用した情報の発信		5件	8件
4 令和6年度予算額			自主	66,000 円

2 地域づくり支援事業

※3-2 地域づくり支援事業は、40ページに掲載

3 災害ボランティアセンターの運営支援等

3-3	災害ボランティアセンターの運営支援等	担当課	地域活動支援課
<p>1 事業概要 発災時に区が立ち上げる新宿区災害ボランティアセンター(以下、「災害VC」)の運営支援及び災害ボランティアのコーディネートを行います。発災時に災害VCがその役割を遂行できるよう、平時より、各職員が災害VCの役割を理解するための設置運営訓練を実施します。また、災害時のボランティア活動の理解につながる講座の実施や区・関係団体などとの連絡会議を行います。</p>			
<p>2 取り組みの方向性 (1)発災時に地域住民と連携できるように、災害時のボランティア活動の理解につながる普及啓発の講座などを継続して行います。 (2)実践に役立つ訓練を実施し、災害VCの運営を担える体制を整えます。また、運営の効率化を図るため、運営システムなどのICTの活用を進めます。 (3)区との連携をはじめ、NPO・NGO、地域防災に取り組んでいる民間団体等と意見交換及び協定を結ぶなど、安心安全のための平時からのつながりづくりを行います。</p>			
3 指標	指標名(全体指標)	令和6年度	令和10年度
	災害ボランティア講座受講者数	20人	30人
4 令和6年度予算額		自主	364,000 円

第2章